



Shanghai Representative Office

上海駐在員報告



モバイル決済の普及と 変化した中国人のライフスタイル

はじめに

いま中国では人々の生活が大きく変化しています。

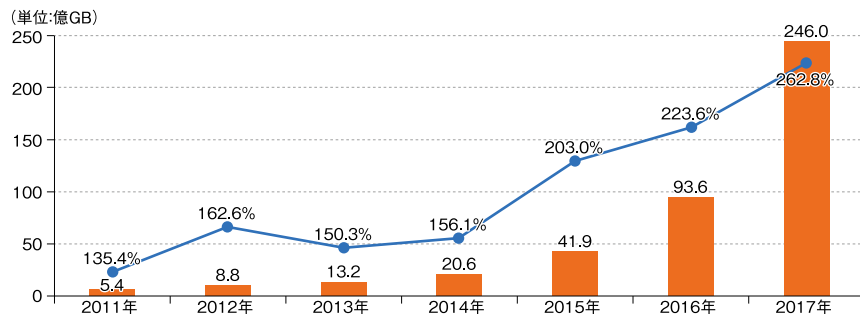
その大きな要因の一つにスマートフォンによるモバイル決済の爆発的な普及があげられます。モバイル決済の普及に伴いスマートフォンのアプリを活用した新たなサービスやビジネスの分野が創出されており、その結果、ライフスタイルまでが変化しています。

今回の海外レポートは『上海に住んでいるサラリーマンの一日』を通して、スマートフォンのモバイル決済機能の普及により変化した中国人のライフスタイルを特徴的なアプリや統計とともに紹介いたします。

中国の2017年のモバイルインターネットの累計通信量は246億GBと前年対比2.6倍の伸びを見えています(図表1)。モバイルインターネットの利用者は7.5億人にのぼり、その利用者のうち5.3億人がモバイル決済を利用しています(図表2)。スマートフォン利用が多くなると人々の生活に浸透していつていることが窺えます。

また、中国で普及しているモバイル決

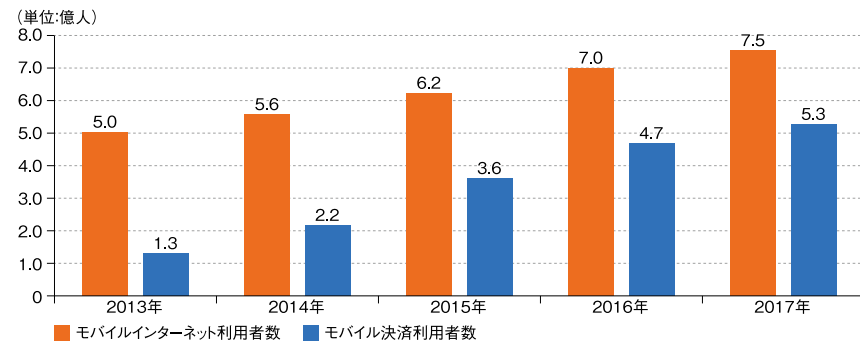
【図表1】モバイルインターネット通信量と前年対比



(出所)CNNIC 中国互联网络信息中心

済の代表的なアプリである支付宝(AliPay)や微信支付(WeChatPay)の使用を開始するには、銀行口座の登録、身分証明書による実名登録などが必要ですが、それらを済ませてしまうと、「登録が簡単」かつ「ほとんどのアプ

【図表2】モバイルインターネット利用者数、モバイル決済者数



(出所)CNNIC 中国互联网络信息中心

リが同じ流れで登録が完了できることが特徴の中国アプリとの連携はさほど難しくありません。これもモバイル決済普及の大きな要因の一つと考えられます。加えて、お金を受け取る小売店等の導入やランニングのコスト負担が少



●上海のサラリーマンの一日

スケジュール		代表的なアプリ例
7:30	出勤	
	自宅～地下鉄の駅まではシェアサイクルを利用	ofo, 摩拜单车
	地下鉄乗車	METRO 大都会
	朝食購入	支付宝, 微信
8:30	始業	
	取引先との打合せ	微信
11:00	昼食注文	
	オフィスで昼食	饿了么, 美团外卖
12:00	昼食	
	昼食を食べながらネットショッピング	天猫, 京东
18:00	取引先と会食	
	会食場所予約	大众点评
	テーブルにあるQRコードを読むことでメニューが展開	微信 (ミニプログラム)
	スマートフォンの画面から注文が可能	
会計はスマートフォンで先払い		

ないこともモバイル決済が広がった要因
と言われています。

ここからは、『上海に住んでいるサラ
リーマンの一日』を紹介していきます。

7:30 出勤

自宅から最寄りの地下鉄の駅まで
はシェアサイクルを利用します。

地下鉄では専用アプリを開き、携帯
電話の画面に表示されたQRコードを
改札口のQRコードリーダーにかざす

【写真1】



ことで改札口を通ることができます。
会社近くのお店で朝ご飯を購入し
て出勤しながら朝ご飯を食べます(支
払いは支付宝や微信から選択)。

シェアサイクルの登場により、「家から
駅・バス停」、「駅・バス停から職場」といっ
た1〜2キロの行程問題」が解決(1
回あたりの利用時間は10分程度)さ
れ、交通渋滞の緩和にも繋がっていま
す。中国、主要都市交通分析報告によ
ると、2017年、中国におけるシェア
サイクルアプリユーザーが利用したシェ
アサイクルの総走行距離は約300億
kmにのぼり、中国全土100都市のう
ち約8割の都市で朝夕のラッシュ時間
帯の交通渋滞混雑度が前年同期と比

【写真2】



べ緩和、CO₂の排出量が約700万ト
ン削減されました(写真1)。

上海市内の地下鉄では、元々、事前
チャージ式の接触型IC交通カードに
よる決済が普及していましたが、接触
型、非接触型(QRコード)両方の決済
方法に対応できるハイブリッド型自動改
札機へ更新中です(写真2)。上海の
人々にとって利用頻度の高い地下鉄がモ
バイル決済対応となったことで、スマート
フォンさえあれば生活できる環境が整っ
たこととなります。QRコードによる公
共交通機関のモバイル決済は市場規模
が格段に大きく、今後も地下鉄、路線バ
スのキャッシュレス比率は高まっていくこ
とが予想されています。

8:30 始業

取引先担当者とは微信を使用して打ち合わせ(中国ではビジネスの場においてもインスタントメッセージャーを活用。名刺交換せずに微信のアカウントを交換することも一般的です)。

中国において、携帯端末アプリの利用が最も多いのが「微信(We Chat)」に代表されるインスタントメッセージャーで、携帯ユーザーに占めるその利用率は92.2%に達しています。

インスタントメッセージャーアプリ「微信(We Chat)」を運営するテンセントは、2017年9月の報告書の中で、微信の月間アクティブユーザー数が世界全体で10億人を突破したと発表、1日当たりの平均ユーザー数は9億人、送信されるメッセージ数は380億件に達していると報告しました。(図表3)

11:00 昼食を出勤で注文

「昼食はオフィスで」というのは中国の一般的な文化です。昼食を早めに済ませて自分の時間を作ることを優先します(もちろん同僚とランチに行くことも多々あります)。

「饿了么(ウアーラマ)や「美团外卖」

(メイトアンワイマイ)に代表される出前

サービスアプリの一番の特徴は、バイクによる出前部門のみを請け負うサービスということ。飲食店は事前に「饿了么」や「美团外卖」に商品の写真や価格等を登録、ユーザーはアプリから近くの飲食店を選びメニューから食べたい料理を注文↓注文データがお店に到着↓料理が完成↓近くに配達人へアプリで連絡↓配達人はアプリで注文時に約束した時間までに配達を完了しなくてはいけない(時間を過ぎてしまうと配達の評価が下がる↓評価が下がるとお店から配達の依頼を受けづらくなる)という流れになっています。(写真3)

日本ほどコンビニエンスストアの持ち帰り弁当が普及していない中国において、出前のみに特化したこのサービスはともて人気を集めています。2017年、中国のネットフードデリバリーの市場規模は3兆4,000億円を突破しており、1回あたりの平均購入単価も年々上昇しています(図表4)。

12:00 昼食到着

「昼食時はスマートフォンを使いモバイルショッピングをします。」

中国のモバイルショッピングの取扱高は年々増加を続けています。モバイルショッピングの利用者数は5年で3.5倍(1億4,440万人→5億563万人)になっていますが、その取引額は

【図表3】微信(WeChat)のユーザー数、メッセージ数推移

	2015年9月	2016年9月	2017年9月
1日当たりの平均ユーザー数	5.70億人	7.68億人	9.02億人
1日当たりのメッセージ送信件数	182億件	304億件	380億件
1人当たりのメッセージ送信件数	31.9件	39.6件	42.1件

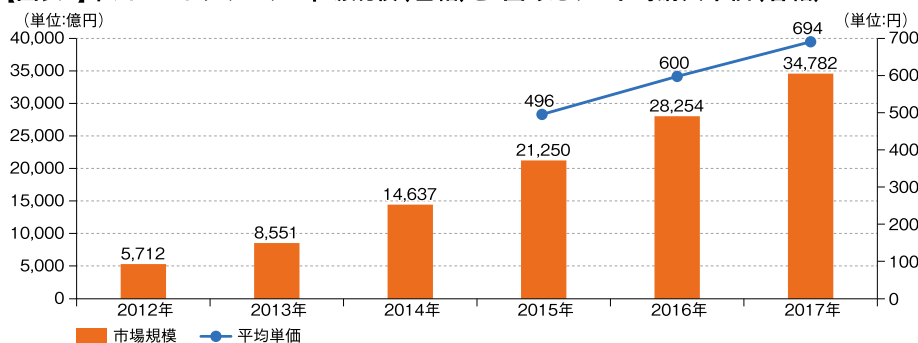
(出所)『微信データ報告2015~2017年版』をもとに福岡銀行上海駐在員事務所にて作成

【写真3】



配達のデータを待つ配達員

【図表4】ネットフードデリバリー市場規模(左軸)と1回あたりの平均購入単価(右軸)

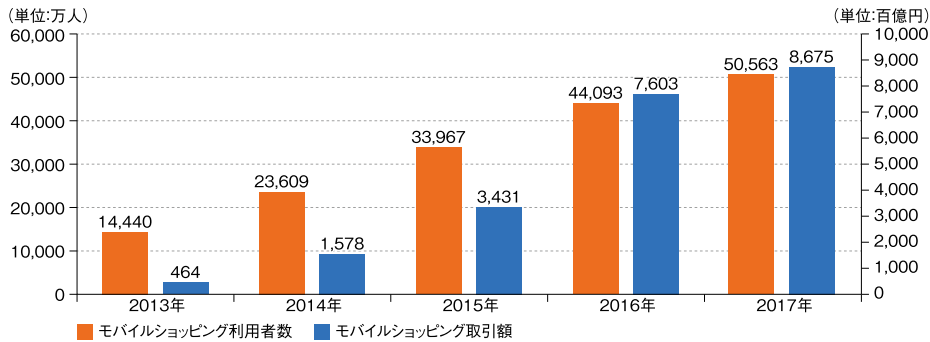


(出所)『2018年01月31日 人民日報』をもとに福岡銀行上海駐在員事務所にて作成(1元=17円にて算出)

18.7倍(4兆6400億円→86兆7500億円)にも拡大しています(図表5)。



【図表5】モバイルショッピング利用者数と取引額



(出所)『電子商務研究センター』のレポートをもとに福岡銀行上海駐在員事務所にて作成(1元=17円にて算出)

18:00 会食

完了。
レストランの予約はオンラインで

注文とお支払いもスマートフォンで

完了。
最近レストランで導入が進んでいる

サービスがあります。テーブルに貼ってあるQRコードを読み取り注文するというのもので、注文と同時に支払いも完了します。特別なアプリは必要なく、微信のミニプログラムで対応可能です。これにより、オーダーやレジ打ちに人手がいらなくなるほか、自動券売機も不要となります。(写真4)

最後に

いま中国では「外出する際に財布は持たなくてもスマートフォンとポータブル充電器は絶対忘れてはいけない」というのが一般的になっている程、モバイル決済の普及が進んでいます。筆者は上海に住んで半年が経過しますが、日本に一時帰国した際も上海生活の癖で財布を持たずにコンビニに入った経験があります。それほど、モバイル決済の普及、利便性は人々の生活にインパクトを与えているのだと実感した次第です。

そのような中、福岡銀行、熊本銀行、親和銀行では、スマホ決済サービスアプリ「YOKAI Pay」(よかпей)の取り扱いを開始しています。本アプリは、スマートフォン一つで暮らしを豊かにする、新し

【写真4】



いライフスタイル”をご提供し、キャッシュレス化の実現で地域経済の発展をお手伝いすることを目的としてご提供するものです。ご興味のある方はお近くの支店までお問い合わせください。

最後になりますが、福岡銀行上海駐在員事務所では、市場調査や各分野専門家紹介に関するご相談をいただいております。また、中国における最新情報のご提供も行っておりますので是非お気軽にお問い合わせください。

(上海駐在員事務所 大野 哲)

福岡銀行

上海駐在員事務所

【所在地】

中華人民共和国上海市延安西路2201号
上海国際貿易中心2010号室

【TEL】

(国番号 86)21-6219-4570

【所長】

大野 哲



福岡銀行 上海駐在員事務所スタッフ(右から2人目が大野)